



奈良県感染症情報

令和4年第23週(6月6日～6月12日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目接種)について

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	5.32	(6.21)	↗	↗	↗	→
2	咽頭結膜熱	0.47	(0.29)	↑↑	↑↑	↑	↑↑
3	突発性発しん	0.26	(0.38)	→	→	→	↓
4	A群溶連菌咽頭炎	0.15	(0.09)	↗	↑	→	↓
5	水痘	0.12	(0.00)	↑↑	↑↑	↑↑	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況(新型コロナウイルス関係) ◆

第23週の新型コロナウイルス新規感染者数は842名と第22週の1060名より減少していますが、依然高い水準で推移しています。県民の皆様には引き続き、適正な感染対策をお願いいたします。

マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調整がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」と、マスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

◆ 県内概況(その他の感染症) ◆

子どもの夏風邪の一つである咽頭結膜熱が増加しています。咽頭結膜熱は、プールの水を介して目の粘膜から感染することもあるため、プール熱とも呼ばれています。発熱、喉の痛みや結膜充血がおこる病気であり、予防には手洗いやうがい有効です。

❖ 新型コロナウイルスワクチン追加接種(4回目接種)について ❖

3回目接種から5ヶ月が経過した60歳以上の方および18歳以上60歳未満の基礎疾患をお持ちの方、その他重症化リスクが高いと医師が認める方を対象に、追加接種(4回目接種)が始まりました。

新型コロナウイルス感染症は、高齢者ほど重症化しやすく、一定の基礎疾患を持つ方についても重症化しやすいことが明らかとなっています。このようなデータや諸外国の動向等を踏まえ、新型コロナウイルスに感染した場合の重症化予防を目的として、4回目接種を実施することとなりました。

詳細については、下記の参考URLからご覧ください。

参考 ①広域ワクチン接種会場【追加接種(3回目・4回目)】特設ページ(奈良県)

<https://www.pref.nara.jp/60224.htm>

②新型コロナウイルスワクチンQ&A(厚生労働省)

<https://www.cov19-vaccine.mhlw.go.jp/qa/>

ワクチン
新型コロナウイルス

- ・60歳以上の方、
- ・18歳以上で基礎疾患をお持ちの方などへ

3回目接種から5か月後

4回目

接種をお願いいたします。

○60歳以上の方は、お住まいの自治体からのお知らせと接種券をご確認ください。

○18歳以上で、基礎疾患のある方や重症化リスクが高いと医師が認める方も、接種対象となりますので、かかりつけ医や予約の欄にご確認ください。接種券などについては自治体のホームページなどでご確認ください。

※4回目接種の効果・安全性などの詳しい情報については、こちらをご覧ください。▶

首相官邸
Prime Minister's Office of Japan

厚生労働省

出典:厚生労働省 HP

<https://www.kantei.go.jp/jp/content/000106080.pdf>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 4 年 第 23 週 6 月 6 日 ~ 12 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ								
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	3 (0.09)		3 (0.33)					
咽頭結膜熱	16 (0.47)	3 (0.33)	5 (0.56)	2 (0.29)	4 (0.67)	2 (0.67)		
A群溶連菌咽頭炎	5 (0.15)	1 (0.11)	3 (0.33)		1 (0.17)			
感染性胃腸炎	181 (5.32)	44 (4.89)	41 (4.56)	28 (4.00)	63 (10.50)	5 (1.67)		
水痘	4 (0.12)	2 (0.22)			2 (0.33)			
手足口病	3 (0.09)		2 (0.22)		1 (0.17)			
伝染性紅斑								
突発性発しん	9 (0.26)	3 (0.33)	1 (0.11)	1 (0.14)	4 (0.67)			
ヘルパンギーナ								
流行性耳下腺炎	3 (0.09)		3 (0.33)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)			1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(郡山3、中和2、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(奈良市1、郡山1)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(中和1) 後天性免疫不全症候群1件(奈良市1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(吉野1)

❖ 第23週のトピックス ❖

◆(2022年6月版)新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識
(厚生労働省HP)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

◆サル痘について(厚生労働省HP)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/monkeypox_00001.html

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男女																							
RSウイルス感染症	男女			1			2															3	46	
咽頭結膜熱	男女		1	4	3		2						1									11	63	
A群溶連菌咽頭炎	男女		1	3					2													2	67	
感染性胃腸炎	男女		5	19	15	9	5	4	7	4	3	1	12	1	6							91	1617	
水痘	男女	1	4	10	10	12	12	5	7	3	3	4	8	3	8							90	1490	
手足口病	男女			1									1	2								4	24	
伝染性紅斑	男女			2																		2	2	
突発性発しん	男女		1	3		1																5	116	
ヘルパンギーナ	男女		1	2		1																4	99	
流行性耳下腺炎	男女								1				1									1	6	
急性出血性結膜炎	男女																					2	8	
流行性角結膜炎	男女							1								1						2	28	
細菌性髄膜炎	男女																							
無菌性髄膜炎	男女																						2	
マイコプラズマ肺炎	男女																						1	
クラミジア肺炎	男女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																							

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

